



アバスチン+テセントリクの治療をお受けになる方へ

★治療スケジュール

症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。

お薬の名前	1日目	2～21日目
テセントリク (アテゾリズマブ)	 30分	お休み
アバスチン (ベバシズマブ)	 30分	お休み

★起こりやすい副作用 これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。

〈血液検査からわかる副作用〉

タンパク尿

尿にタンパクが出る場合があります。そのため、定期的に尿を検査し、尿の中のタンパクの有無を調べます。

甲状腺機能低下

甲状腺の働きが低下することがあります。甲状腺の働きが低下すると、元気が出ない、疲れやすい、声がかすれる、肌の乾燥といった症状が現れることがあります。そのため、定期的に血液検査を行い、甲状腺の働きを確認します。

肝機能障害

肝臓の働きが低下することがあります。そのため、定期的に血液検査を行い、肝臓の働きを確認します。

〈ご自身でわかる副作用〉

倦怠感

治療が継続することで徐々に出てくることもあります。症状が強い場合には、お薬で対応することがあります。⇒無理に動こうとせず、安静にして様子を見て下さい。

皮疹

皮膚が赤くなったり、かゆみをともなうことがあります。症状が強く出た場合は、ぬり薬や飲み薬を使うことがあります。

高血圧

血圧が上がる場合があります。血圧が高いと頭痛をともなうことがあるので、場合によっては、血圧を下げる薬を使うことがあります。

⇒血圧は、毎日決まった時間に測定し、記録をつけていきましょう。

創傷治癒遅延（傷が治りにくい）

出血

鼻や歯肉、膣などの粘膜から出血することがあります。また、患部から出血することもあります。10～15分たっても血が止まらない場合は病院へ連絡して下さい。



★すぐに連絡をいただきたい副作用

- ★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。（間質性肺炎）
- ★「激しい口渇」、「多尿」、「尋常ではない倦怠感」、「悪心・嘔吐・腹痛」が見られた場合は、病院への連絡が必要です。（糖尿病）
- ★「血便」、「黒色便」、「腹痛を伴う下痢」が見られた場合は病院への連絡が必要です。（大腸炎）

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。

●緊急連絡先●

横須賀共済病院（代表）：046-822-2710

月～金曜日の8：30～17：15は「治療を受けた診療科」

それ以外の曜日、時間帯は「急患室」にご連絡ください。